

令和 2 年 第 3 回 岩 泉 町 議 会  
臨 時 会 会 議 録 目 次

第 1 号 (7月9日)

出席議員	1
欠席議員	1
職務のため議場に出席した者の職・氏名	2
地方自治法第121条の規定により説明のため出席した者の職・氏名	2
議事日程	3
開会の宣告	5
開議の宣告	5
議事日程の報告	5
会議録署名議員の指名	5
会期の決定について	5
議案第2号の上程、説明、質疑、討論、採決	6
・議案第2号 財産の取得に関し議決を求めることについて	
議案第3号の上程、説明、質疑、討論、採決	10
・議案第3号 財産の取得に関し議決を求めることについて	
議案第1号の上程、説明、委員会付託	11
・議案第1号 令和2年度岩泉町一般会計補正予算(第4号)	
議案第1号の委員長報告、質疑、討論、採決	12
・議案第1号 令和2年度岩泉町一般会計補正予算(第4号)	
閉会の宣告	13
署名	15

令和 2 年 第 3 回 岩 泉 町 議 会 臨 時 会 会 議 録 ( 第 1 号 )

招 集 年 月 日	令 和 2 年 7 月 3 日					
招 集 の 場 所	岩 泉 町 議 会 議 事 堂					
開 会、開 議、散 会 延 会、閉 会 の 日 時	開 会	令 和 2 年 7 月 9 日 午 前 1 0 時 0 0 分				
	閉 会	令 和 2 年 7 月 9 日 午 後 1 時 5 3 分				
出席 及び 欠 席 議 員  出席 1 4 人 欠 席 0 人  (凡例) ○ 出 席 × 欠 席	議 員 番 号	氏 名	出 欠 の 別	議 員 番 号	氏 名	出 欠 の 別
	1	畠 山 昌 典	○	9	菊 地 弘 巳	○
	2	畠 山 和 英	○	1 0	合 砂 丈 司	○
	3	小 松 ひ と み	○	1 1	畠 山 直 人	○
	4	八 重 樫 龍 介	○	1 2	三 田 地 泰 正	○
	5	三 田 地 久 志	○	1 3	野 舘 泰 喜	○
	6	林 崎 竟 次 郎	○	1 4	加 藤 久 民	○
	7	坂 本 昇	○			
	8	三 田 地 和 彦	○			

会議録署名議員	7 番	坂 本 昇	9 番	菊 地 弘 巳
	1 0 番	合 砂 丈 司		
職務のため議場 に出席した者の 職・氏名	事 務 局 長	箱 石 良 彦	副 主 幹 兼 議 事 係 長	大 森 淳 一
	主 査	石 垣 直 美		
地方自治法第 121条の規 定により説 明のため出 席した者の 職・氏名	町 長	中 居 健 一	副 町 長	佐々木 宏幸
	教 育 長	三 上 潤	危機管理監兼 危機管理課長	佐々木 重光
	総 務 課 長	三 浦 英 二	政策推進課長	三 上 久 人
	会計管理者兼 税務出納課長	中 川 英 之	町 民 課 長	山 岸 知 成
	保健福祉課長	田 鎖 英 明	経済観光交流課長	馬 場 修
	農林水産課長	佐々木 修 二	地域整備課長 兼復興課長	佐々木 真
	上下水道課長	三 上 訓 一	消防防災課長	和 山 勝 富
	教 育 次 長	三 上 義 重		
議 事 日 程	別 紙 議 事 日 程 の と お り			
会 議 に 付 し た 事 件	別 紙 の と お り			
議 事 の 経 過	別 紙 の と お り			

# 令和 2 年 第 3 回 岩 泉 町 議 会 臨 時 会

議 事 日 程 (第 1 号)

令和 2 年 7 月 9 日 (木曜日) 午前 1 0 時 0 0 分開会

開 会 の 宣 告

開 議 の 宣 告

議事日程の報告

日程第 1 会議録署名議員の指名

日程第 2 会期の決定

日程第 3 議案第 2 号 財産の取得に関し議決を求めることについて

日程第 4 議案第 3 号 財産の取得に関し議決を求めることについて

日程第 5 議案第 1 号 令和 2 年度岩泉町一般会計補正予算 (第 4 号)

日程第 6 議案第 1 号 令和 2 年度岩泉町一般会計補正予算 (第 4 号)

(補正予算審査特別委員長報告)

閉 会 の 宣 告



---

◎開会の宣告

○議長（加藤久民君） ただいまから令和2年第3回岩泉町議会臨時会を開会します。

ただいまの出席議員は14人です。定足数に達していますので、会議は成立しました。

なお、8番、三田地和彦君から所用のため早退の届出が提出されておりますので、報告します。

なお、今日は蒸しておりますので、上着を脱ぎたい方はどうぞお願いいたします。

(午前10時00分)

---

◎開議の宣告

○議長（加藤久民君） これから本日の会議を開きます。

---

◎議事日程の報告

○議長（加藤久民君） 本日の議事日程はお手元に配りましたとおりです。

---

◎会議録署名議員の指名

○議長（加藤久民君） 議事日程に入ります。

日程第1、会議録署名議員の指名を行います。

本臨時会の会議録署名議員は、会議規則第124条の規定によって、7番、坂本昇君、9番、菊地弘巳君、10番、合砂丈司君を指名します。

---

◎会期の決定について

○議長（加藤久民君） 日程第2、会期決定の件を議題にします。

お諮りします。お手元に配りました会期日程案は、7月6日、議会運営委員会で決定を見たものでありますが、本臨時会の会期はお手元に配りました案のとおり、本日1日間にしたいと思います。これに異議ありませんか。

〔「異議なし」と言う人あり〕

○議長（加藤久民君） 異議なしと認めます。

したがって、会期は本日1日間に決定いたしました。

---

◎議案第2号の上程、説明、質疑、討論、採決

○議長（加藤久民君） 日程第3、議案第2号 財産の取得に関し議決を求めることについてを議題とします。

本案について提案理由の説明を求めます。

三浦総務課長。

〔総務課長 三浦英二君登壇〕

○総務課長（三浦英二君） 議案第2号 財産の取得に関し議決を求めることについて。

次のとおり財産を取得するため、地方自治法第96条第1項第8号及び議会の議決に付すべき契約及び財産の取得又は処分に関する条例第3条の規定により、議会の議決を求める。

1、取得する財産、種別、消防団員活動服、品名及び規格、活動服上衣（TX7070T）、活動服下衣（TX7070PJ）、アポロキャップ（TX7070K）、ベルト（TB8216\*H）、階級章、所属札、数量530、契約金額1,300万900円。

2、取得の方法、買入れ。

3、契約の相手方、住所、紫波郡矢巾町広宮沢第11地割501番地14、氏名、互光商事株式会社、代表取締役、玉川康介。

令和2年7月9日提出、岩泉町長、中居健一。

提案理由。消防団装備基準及び消防団員服制基準の改定に伴い、消防団員活動服を買入れしようとするものである。

次のページの参考資料を御覧願います。活動服上衣及び下衣、次のページにアポロキャップ、ベルト、その他お示しをしてございます。納期は、令和3年3月31日でございます。

よろしくご審議願います。

○議長（加藤久民君） 提案理由の説明が終わりました。

これから議案第2号について質疑を行います。質疑はありますか。

7番、どうぞ。

○7番（坂本 昇君） おはようございます。この参考資料に、購入については特に問題ありませんが、指名業者が4者あって2者が辞退です。この中に、こういう物品の購入ですが、町内業者の方が指名に参加をするというふうなわけにはいかないのかどうか、お願いします。

○議長（加藤久民君） それでは、答弁させます。

和山消防防災課長、どうぞ。

○消防防災課長（和山勝富君） お答えいたします。

ご質問の件につきましてでございますけれども、町の指名競争入札参加資格者名簿の物品登録区分Ⅱの11の被服及び属具類で登録されております町内業者の方からもお伺いしてみました。それによりますと、専門服であるために納品が難しく、納品するとしても金額が高額になってしまいう、そういうご回答をいただいておりますことから、町内の業者さんからの購入はちょっと難しいものと思っているところでございます。

○議長（加藤久民君） 12番、どうぞ。

○12番（三田地泰正君） 今回、団員の活動服ということですが、この場合の団員の活動とは、私どもが想像するのは出初め式とか、演習とか、有事の際とかあるのですが、どういう場面にこの服装で対応するのかお伺いします。

○議長（加藤久民君） 和山消防防災課長、どうぞ。

○消防防災課長（和山勝富君） お答えいたします。

この活動服につきましては、以前ははっぴ等で活動していたわけですが、上下の洋服のような形になるわけございまして、既に前回、平成21年に同じような形のを整備してございます。11年経過いたしまして、総務省のほうで服制部分の一部改正がなされたというところがございます。それが26年に改正されておまして、近隣市町村でも新たな服制基準に基づいた活動服の整備を進めていたところでございますけれども、今回当町におきましても整備を図るところで、通常の現場の災害活動について着用して活動するものとなってございます。

以上でございます。

○議長（加藤久民君） 12番、どうぞ。

○12番（三田地泰正君） まさに衣替えというふうに見るわけですが、そうすれば既存の赤はんてんの取扱いはどのようになるのかお伺いします。

○議長（加藤久民君） 和山消防防災課長、どうぞ。

○消防防災課長（和山勝富君） お答えいたします。

この活動服でもちまして、消防演習等ではこれを着用しております。消防出初め式等になりますと、はんてんのほうを着用するというような形で、公的な式典のようなものになりますと、ど

ちらかという活動服ではなくて、はんでんのほうを着用しているというような状況でございます。

以上です。

○議長（加藤久民君） 12番、どうぞ。

○12番（三田地泰正君） 今回の消防団員の制服基準が示されたようですが、そのほかにこの基準にまだ満たされていない部分があるのかお伺いします。

○議長（加藤久民君） 和山消防防災課長、どうぞ。

○消防防災課長（和山勝富君） 今回この服制基準が改正になって公布されたというところで、その基準に合わせた活動服を整備しようとするものでございまして、特にその他について整備が遅れているというようなものはないものと認識してございます。

○議長（加藤久民君） 3番、どうぞ。

○3番（小松ひとみ君） 最近は女性団員等が増えていると思いますが、この530の中のサイズとしては、現場の意見を聞いて、いろいろサイズをそろえてくださるわけでしょうか。確認したいです。

○議長（加藤久民君） 和山消防防災課長、どうぞ。

○消防防災課長（和山勝富君） お答えいたします。

サイズがそれぞれ、上衣に関しましては12、下衣に関しましては14のサイズを取りそろえてございます。あと業者さんのほう確認しましたけれども、どうしてもこのサイズに合わない場合には特注として作っていただけるということを確認してございます。

以上です。

○議長（加藤久民君） 11番、どうぞ。

○11番（畠山直人君） これまで使用してきた活動服が新しいのによって基準に合わないということになると思うのですが、その場合は古い活動服は団員にあげるのか、それとも回収するのか、その辺はどういうふうになるのですか。

○議長（加藤久民君） 和山消防防災課長、どうぞ。

○消防防災課長（和山勝富君） お答えいたします。

まず、今回新たに改正された活動服でございますけれども、消防庁の資料を引用しますと、機能性及びデザイン性の向上を図っておりまして、消防団員の士気向上等に資する観点から形式を

変更したと。難燃性のストレッチ生地を使用して、フロントボタンはファスナーに変更しております、またオレンジ色を増やすことによりまして、周囲からの視認性を向上させ、団員の安全確保を図る仕様ということで改定されているものでございます。

ただ、ご質問の現在のものをどうするのかというところでございますけれども、結論から申し上げますと回収等は考えておりません。と申しますのは、消防団の活動におきましては、台風や先日の大雨警報のような自然災害に長時間の活動となる場合が多くございます。加えて、ぬれた衣服のままに活動することは効率の低下も懸念されるというところでございますし、火災におきましても短時間の活動ということは珍しく、また帰隊後すぐに次の出動となる可能性も考慮すべきところでございますことから、現在の活動服はそういった場合の予備ということで活用していきたいと考えてございます。

以上です。

○議長（加藤久民君） 11番、どうぞ。

○11番（島山直人君） そうすると、通常の家庭の作業服として着ることはできないということになるのでしょうか。

○議長（加藤久民君） 和山消防防災課長、どうぞ。

○消防防災課長（和山勝富君） お答えいたします。

あくまでこれは消防団の活動のために町が配備するというものでございますので、消防団の活動の上において活用していただくものと認識してございます。

○議長（加藤久民君） ほかにございませんか。

〔「なし」と言う人あり〕

○議長（加藤久民君） 質疑なしと認めます。

これから議案第2号の討論を行います。討論はありませんか。

〔「なし」と言う人あり〕

○議長（加藤久民君） 討論なしと認めます。

これから議案第2号を採決します。

お諮りします。本案は原案のとおり決定することに異議ありませんか。

〔「異議なし」と言う人あり〕

○議長（加藤久民君） 異議なしと認めます。

したがって、議案第2号は原案のとおり可決されました。

---

◎議案第3号の上程、説明、質疑、討論、採決

○議長（加藤久民君） 日程第4、議案第3号 財産の取得に関し議決を求めることについてを議題とします。

本案について提案理由の説明を求めます。

三浦総務課長。はい、どうぞ。

〔総務課長 三浦英二君登壇〕

○総務課長（三浦英二君） 議案第3号 財産の取得に関し議決を求めることについて。

次のとおり財産を取得するため、地方自治法第96条第1項第8号及び議会の議決に付すべき契約及び財産の取得又は処分に関する条例第3条の規定により、議会の議決を求める。

1、取得する財産、種別、小型動力ポンプ付積載車、型式、トヨタダイナ小型動力ポンプ（B—3級）、数量2台、契約金額2,112万円。

2、取得の方法、買入れ。

3、契約の相手方、住所、紫波郡矢巾町広宮沢第11地割501番地14、氏名、互光商事株式会社、代表取締役、玉川康介。

令和2年7月9日提出、岩泉町長、中居健一。

提案理由。消防活動の用に供する小型動力ポンプ付積載車を買入れしようとするものである。

次のページの参考資料を御覧願います。小型動力ポンプ付積載車の概要を添付してございます。

納期は、令和3年2月5日でございます。

よろしくご審議をお願いいたします。

○議長（加藤久民君） 提案理由の説明が終わりました。

これから議案第3号について質疑を行います。質疑はありませんか。

〔「なし」と言う人あり〕

○議長（加藤久民君） 質疑なしと認めます。

これから議案第3号の討論を行います。討論はありませんか。

〔「なし」と言う人あり〕

○議長（加藤久民君） 討論なしと認めます。

これから議案第3号を採決します。

お諮りします。本案は原案のとおり決定することに異議ありませんか。

〔「異議なし」と言う人あり〕

○議長（加藤久民君） 異議なしと認めます。

したがって、議案第3号は原案のとおり可決されました。

---

◎議案第1号の上程、説明、委員会付託

○議長（加藤久民君） 日程第5、議案第1号 令和2年度岩泉町一般会計補正予算（第4号）を議題とします。

本案について提案理由の説明を求めます。

三浦総務課長。はい、どうぞ。

〔総務課長 三浦英二君登壇〕

○総務課長（三浦英二君） 議案第1号 令和2年度岩泉町一般会計補正予算（第4号）。

令和2年度岩泉町の一般会計の補正予算（第4号）は、次に定めるところによる。

（歳入歳出予算の補正）、第1条、既定の歳入歳出予算の総額に歳入歳出それぞれ1億5,299万1,000円を追加し、歳入歳出予算の総額を歳入歳出それぞれ114億2,488万1,000円とする。

第2項、歳入歳出予算の補正の款項の区分及び当該区分ごとの金額並びに補正後の歳入歳出予算の金額は、「第1表 歳入歳出予算補正」による。

（債務負担行為の補正）、第2条、規定の債務負担行為の変更は、「第2表 債務負担行為補正」による。

令和2年7月9日提出、岩泉町長、中居健一。

よろしくご審議をお願いいたします。

○議長（加藤久民君） 提案理由の説明が終わりました。

お諮りします。本案については、議長を除く全員の委員で構成する補正予算審査特別委員会を設置し、これに付託して審査することにしたいと思います。これに異議ありませんか。

〔「異議なし」と言う人あり〕

○議長（加藤久民君） 異議なしと認めます。

したがって、本案については、議長を除く全員の委員で構成する補正予算審査特別委員会を設

置し、これに付託して審査することに決定しました。

補正予算審査特別委員会を行うため、しばらく休憩します。

休憩（午前10時18分）

---

再開（午後 1時50分）

○議長（加藤久民君） 休憩前に引き続き会議を開きます。

ただいまの出席議員は13人です。定足数に達していますので、会議は成立しました。

---

◎議案第1号の委員長報告、質疑、討論、採決

○議長（加藤久民君） 日程第6、議案第1号 令和2年度岩泉町一般会計補正予算（第4号）を議題とします。

本件について委員長の報告を求めます。

補正予算審査特別委員長、合砂丈司君。はい、どうぞ。

〔補正予算審査特別委員長 合砂丈司君登壇〕

○補正予算審査特別委員長（合砂丈司君） 令和2年7月9日、岩泉町議会議長、加藤久民殿。補正予算審査特別委員長、合砂丈司。

委員会審査報告書。本委員会に付託された事件は、審査した結果、下記のとおり決定したので会議規則第76条の規定により報告します。

記。事件の番号、件名、審査の結果の順に報告します。

議案第1号 令和2年度岩泉町一般会計補正予算（第4号）、原案可決。

以上でございます。

○議長（加藤久民君） ただいまの補正予算審査特別委員長報告に対する質疑を行います。質疑はありませんか。

〔「なし」と言う人あり〕

○議長（加藤久民君） 質疑なしと認めます。

議案第1号の討論を行います。討論はありませんか。

〔「なし」と言う人あり〕

○議長（加藤久民君） 討論なしと認めます。

これから議案第1号を採決します。

お諮りします。本案に対する委員長報告は可決です。委員長の報告のとおり決定することに異議ありませんか。

〔「異議なし」と言う人あり〕

○議長（加藤久民君） 異議なしと認めます。

したがって、議案第1号は原案のとおり可決されました。

---

◎閉会の宣告

○議長（加藤久民君） 本日の日程は全部終了しました。

会議を閉じます。

令和2年第3回岩泉町議会臨時会を閉会します。

（午後 1時53分）



この会議録は、事務局職員が調製したものであるが、内容は真正であると認め署名する。

令和 年 月 日

議 長

加 藤 久 民

---

署 名 議 員

坂 本 昇

---

署 名 議 員

菊 地 弘 巳

---

署 名 議 員

合 砂 丈 司

---